



# いちせNEWS



議会報告【平成30年12月議会】冬号 Vol.13

## 12月議会の一般質問より

### 「若者サポートについて」

○中学校を卒業し義務教育を終えた世代で、課題を抱えたまま卒業する生徒たちの将来形成を支援し、相談事業を中心とした若者の集まる居場所の取り組みについて質問しました

### 「男女共同参画について」

○子育て支援の中、父親への支援が今後重要と考え、父親の家庭参画を促進するための施策を質問しました

### 「安全・安心のおもてなしについて」

○浦安市を訪れる外国人旅行者の災害時における対応策を質問しました

## 皆さまの声が実現しました

### 堀江二丁目のカーブミラー修繕

大三角線、とんかつふたば交差点を堀江二丁目がわに左折してすぐの十字路。カーブミラー破損の通報を受け、早々に修繕をしていただきました！



実現  
しました

### 東野二丁目交差点の道路標識移動

以前に市役所担当部署と公明党赤間県議から千葉県警に要望を上げていた、東野二丁目バス停前の道路標識。電柱への移設が実施されておりました。登下校中の小中学生やバス乗客、自転車・バス・車の通行とが交差し、危険とのご相談を受けておりました。地域の安全確保へのご配慮に感謝申し上げます！

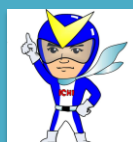


実現  
しました

浦安市東野在住  
連絡先 080-9804-9734  
Email: kichise4649@gmail.com  
発行者:いちせ健二 後援会

市民相談は

お気軽に！



公明党 いちせ 検索

詳細はホームページで

## すべての子ども達の明るい未来のために！

現代の我が国では、全国的に少子高齢化が進み、子どもたちは減り続けています。その一方で、不登校の児童生徒が年々増え続け、過去最多という状況であることが、文部科学省の最近の調査で発表されました。

今回の質問では、いったん義務教育を終えた後、進学でもなく就職でもない子どもは、浦安市では毎年 10 名前後とのこと。将来形成に向けた非常に大事な時期であり、浦安市の支援と支援

における課題、若者の居場所の運営について質問しました。市からは相談機能を集約しての若者の居場所運営は、集合事務所の現在の施設面積や施設の制約上からも難しいとの回答でしたが、義務教育を終えた若者の支援のあり方について、今後も取り上げていきたいと思えます。



©KOMEITO

## 子育て支援に父親支援の視点を！

わが国において、平成 27 年に女性の職業生活における活躍の推進に関する法律が施行されて以降、女性活躍推進の取り組みが加速化されており、女性の社会進出の場はますます広がりを見せています。

その一方で日常生活においては、依然として多くの女性が家事や育児、介護を担っている現状にあり、仕事と家庭の両立が難しいとの声を伺います。近年の共働きや核家族世帯の増加など、社会構造の変化を受け、男性の家庭参加への必要性はさらに高まってきていると考えます。



©KOMEITO

そこで、本市ではすでに母子手帳の補完を目的に父子手帳を配布していたため、他にも、父親が家庭参画を自ら選択・決定・行動しうるための情報提供を促進して頂きたいと質問したところ、健康子ども部長からは「子育てに関する情報提供につきましては、現行の「父子健康手帳」や「子育てハンドブック」、あるいは「子育てポータルサイト MY 浦安」等を活用し、行っているところですが、男性が家事や育児を身近に感じ、継続的な参画が進むよう、さらに効果的な情報提供に努めるために、国が取り組んでいる「イクメンプロジェクト」や「さんきゅうプロジェクト」等の情報提供も行いたいと考えております。」との回答がありました。

これからも、子育て世帯は 95%が核家族である本市の特徴から、浦安市に住みながら子育てをより楽しんでいただき、またお父さんの支援がお母さんの子育て負担軽減と、お子さんの健やかな成長につながるような取り組みを推進してまいります。

## 観光危機管理の充実を！

本市の外国人宿泊者数の実績では、2012年に7万7,000人だったものが、2016年には21万人にも上り、今後もますます増加していくことが考えられます。災害時における本市の外国人への支

を質問したところ、「浦安市地域防災計画」の中で、支援体制の構築、具体的支援対策などを位置付けており、支援上の外国人居住者と旅行者は同じ位置づけとの考えが示されました。